隙間時間と弘前図書館

高橋　貢

本はわりと持ち歩くたちである。隙間時間を埋めるためのアイテムとして、出歩く際には大概カバンに入っている。

いまどきはスマホがこの役割をになっている割合が多いように見受けられるが、どうにもなじめない。スマホがないわけでもないしタブレットもときには持ち出すが、なかなかとってかわるまでには至らない。

このため手にするのは文庫本となる。それも何度か読んだもの。隙間時間で使うので、途中で読み止めてもかまわない。初見の本は続きが気になるので、この用途には向かない。例えば、以前は函館に列車で行く際には初見の本を持参していたものだが、新幹線になって以降は、この限りではなくなってしまった。かの地での滞在時間が長くなることは喜ばしいことではあるのだが。

一方、自宅で映画やインターネットを介して動画を見られる環境となると、家にいながら気の向くままに求めるものが見いだせるという、子どもの頃には思いもしなかった状況になっている。1日いっぱい読書に費やせるというのは子どもであったがゆえ、ともいえなくはないが、思い返すと本に夢中になれる、贅沢で潤沢な隙間時間であったのだろう、とも思う。

弘前図書館においても毎日、多くの方が訪れる。思い思いに本を手にしているのを目にするが、報告では図書館の入館者数、貸出者数、貸出冊数が昨年度より減少しているとのこと。上司からの指示もあり、要因を公的資料に求め、資料を漁り見い出したのが「国語に関する世論調査」の調査結果である。文化庁が令和5年に行ったもので「1か月に大体何冊の本を読むか」の問いに　62・6％が「読まない」と回答、読書量は減っているかという問いに69・1％が「減っている」と答え、その理由の1位が情報機器（スマートフォン、パソコン、ゲーム機等）で時間が取られる」と、実生活に基づく予想を裏付けるものであった。

資料を漁っている中で、図書館や書店のない自治体が全体の15％という記事も目にした。本を読みたい、本で調べたいときに利用できる環境は維持していかなければ、と改めて考えさせられた。弘前図書館としても、子ども向けのおはなし会や大人のための図書館見学や市民講座などのイベント、図書館から離れた地域を巡る移動図書館車の運行など、様々な取り組みを行っている。

今年度のバリアフリー映画会は、当市ゆかりの佐藤愛子氏のエッセイが原作ということもあってか、受付開始30分以内で定員に達するほど好評で、3月に通常版で上映予定とのことである。

また、弘前図書館2階の調査室には、郷土資料や古文書を配している。ホームページにも掲載しているとおり、「藩庁日記」をはじめとする、貴重な古文書も所蔵している。このため、資料保存の観点から、写しが必要な場合は申請ののち写真を撮影いただいている。その申請書から、理由は研究目的からご先祖探しなど様々だが、全国あるいは海外の方々が来館し利用いただいていることがわかる。人によっては何日も通われる方もいらっしゃる。

関心があるものを見つけて、潤沢で贅沢な隙間時間を弘前図書館で過ごしてみるのはいかがだろうか。

（弘前市教育委員会生涯学習課
図書館・郷土文学館運営推進室長）

弘前図書館ロビー

弘前図書館調査室

イベント実施報告　11月～2月

〈弘前図書館〉12月14日

大人のための図書館見学
覗いてみよう　図書館の裏側

弘前図書館にて、大人のための図書館見学を開催しました。当日はあいにくの雨模様でしたが、17名の方が足を運んでくださいました。図書館見学は、始めにガイダンスで司書の仕事や図書館の役割について理解を深めていただいた後、1階の閲覧室と普段は入ることのできない地下書庫の見学に向かうというコースで行いました。

今回は熱心にメモを取ったり、たくさん質問を下さったりと、図書館に深い関心を持つ方が多かったです。特に、地下の電動書架と返却ポストの裏側が人気でした。なかには、これが初めての来館という方もいて、「帰りに本を借りたくなりました」というお声もいただきました。ご参加いただきありがとうございました。

検索機に注目する見学者

〈弘前図書館〉12月20日

クリスマスおはなし会
たくさんのサンタさんと出会ったね！

毎年恒例の弘前図書館クリスマスおはなし会、今年も読み聞かせボランティア「おはなしるんるん」の皆さんがクリスマスにぴったりなおはなしを聞かせてくれました。当日は0歳から小学生までの子どもたちとその保護者合わせて20名の参加があり、おはなし会の前からワクワクした子どもたちの笑顔があふれていました。おはなしに登場するいろいろなサンタさん、シルエットクイズやキーボードで音楽をつけながらのパネルシアターなど、子どもたちは最後までおはなしにくぎ付けの様子でした。おはなし会の最後には、「おはなしるんるん」の皆さんから折り紙で作ったサンタさんがプレゼントされ、子どもたちはかわいいサンタさんを手に楽しそうに帰って行きました。

キーボードの音色とパネルシアターにワクワク

〈弘前図書館〉2月8日

ぬいぐるみのおとまり会in弘前図書館
ぬいぐるみたちが図書館内を大冒険！

今年は「ぬいぐるみ・おもちゃ」をテーマにしたぬいぐるみのおとまり会を開催しました。最初に絵本『おもちゃびじゅつかんでかくれんぼ』を読み聞かせし、終わった後は、絵本にちなんだ謎解きかくれんぼを行いました。会場内に隠れた図書館のぬいぐるみたちを見つけるため、参加した子どもたちは一生懸命ミッションをクリアしてヒントを見つけ出し、皆でぬいぐるみたちを見つけ出しました。最後に自分で選んだ絵本をぬいぐるみに読み聞かせて寝かしつけたら、ぬいぐるみたちと少しの間お別れです。

ぬいぐるみたちはその後、図書館内を縦横無尽に探検しました。図書館公式Xでは、その様子について、ぬいぐるみを預かっている間毎日発信。お迎えの日には、子どもたちへその様子を集めたアルバムをプレゼントしました。

探検に向かうぬいぐるみたち

〈岩木図書館〉12月13日

おはなしクリスマス会
心温まるおはなしをプレゼント！

今年も昨年同様に中央公民館岩木館の大和室で、おはなしクリスマス会を開催しました。寒い中ではありましたが、9名が参加してくれました。

読み聞かせボランティア「テラーズ」の皆さんによって、ク

おはなしクリスマス会の様子

リスマスにちなんだ絵本や紙芝居、雪の紙ふぶきマジックなどが披露され、参加者は広々とした空間の中でくつろいだ様子でおはなしの世界を楽しんでいました。最後に参加者はプレゼントを受け取り、和やかな雰囲気の中おはなしクリスマス会は終了しました。

参加者からは「久しぶりにクリスマス会に参加しました。楽しい時間でした」「とてもおもしろかったです」「来年も楽しみにしています」とのお声をいただきました。

〈岩木図書館〉1月24日

ぬいぐるみのおとまり会in岩木図書館

図書館のお仕事楽しかったよ！

最初に子どもたちには、ぬいぐるみと一緒におはなし会に参加していただきました。その後、ぬいぐるみをお昼寝させてお別れです。ぬいぐるみは図書館におとまりし、いろいろなお仕事を体験しました。仕事ばかりだと疲れてしまうので、外で雪遊びやソリにも乗りました。後日お迎えに来た子どもたちには、ぬいぐるみが図書館で過ごした様子を「記念アルバム」にしてプレゼントしました。大切なぬいぐるみと久々の再会をした子どもたちは笑顔でいっぱいでした。

ぬいぐるみたちの朝ごはん

〈こども絵本の森〉12月19日～1月14日

冬休みおはなしクイズラリー

謎解きが大盛況！探偵になりきる子どもたち！

今年のクイズラリーのテーマは「えほんのもりたんていじむしょ～かいとうライブラリーのたからをおえ～」です。館内には、メインとなるクイズコーナーが3ヶ所と、探偵なりきりフォトスポット、かいとうライブラリーの手下探し等、お楽しみコーナーが盛り沢山。参加した子どもたちは、クイズのヒントが書かれている絵本をじっくり読み、真剣な表情で謎を解いていました。全問正解者には、オリジナルすごろくをプレゼントしました。すごろくには、自分で製作出来るコマとサイコロが付いており、「皆で楽しめる！」と大好評でした。たくさんの方のご参加、ありがとうございました。

クイズに挑戦する子どもたち

〈相馬ライブラリー〉11月25日～12月1日

ライブラリーで謎解きゲーム

数字モンスターからの招待状

今年も相馬地区文化祭の特別企画として謎解きゲームを開催しました。ライブラリー内に数字が答えになる問題を散りばめ、最後にその数字を使って計算問題に挑んでもらうという内容でご参加いただきました。今回で3回目になる謎解きゲームということで、謎解きに慣れた参加者が増えてきたのか、いちばん難易度が高い問題への挑戦者が思いのほか多くみられました。子どもが参加した謎解きの答えを家族みんなで考えるといった参加者も多く、年齢を問わず楽しんでいただけたようです。ゲームをしながら、ライブラリーを知っていただける良い機会になったと思います。

親子で謎解きに挑戦中

〈相馬ライブラリー〉12月18日～1月20日

本を借りてビンゴ！

ライブラリーでチャレンジ

今年の冬休みの特別企画として開催したのは「本を借りてビンゴ！」でした。本を借りることで、ビンゴカードに書かれた「タイトルが〝あ〟から始まる本」「著者名に濁音が入っている本」「タイトルにカタカナが入っている本」などのマスをクリアし、ビンゴを目指すゲームです。天候や雪による悪路のためか、相馬ライブラリーの利用者が少なかったため、イベントの参加者数が伸びずに残念でした。その中でも、ゲームを目当てに来館してくれた参加者は「どの本を借りればビンゴできるかな？」「あと何冊必要？」と本を選んでいる様子が楽しそうでした。

ビンゴカードを見ながら本を選ぶ参加者

No.21

図書館豆知識

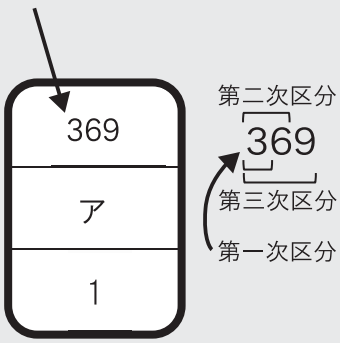
日本十進分類法―３類・４類

■日本十進分類法（ＮＤＣ）とは

日本のほとんどの図書館が、集めた資料を分類する基準にしているのが「日本十進分類法（以下、ＮＤＣ）」です。本棚にはこの番号順に並べられているため、これを知っていると、大抵の図書館で目当ての本がどのあたりにあるか分かります。ＮＤＣは大まかに説明すると、まず資料を10に分類する第一次区分（背ラベルの数字の一番左）、その一次区分をさらに10に分類する第二次区分（背ラベルの数字の左から二番目まで）、それをさらに10に分類した第三次区分（背ラベルの数字三桁）で構成されます。

ですがこの数字がどんな本の分類を指しているか分からない…ということもあるでしょう。そこで、複数回に分けて、十進分類の第一次区分毎にどんな資料が分類されているかを紹介していきます。第三回の今回は、第一次区分における３類「社会科学」と４類「自然科学」について解説します。

本の背表紙についている「背ラベル」。一番上の段がNDCの分類記号であり、この番号順に本が並んでいます。



■日本十進分類法―３類「社会科学」

３類は、人間の社会生活に関わる著作を収める分野、一般的には人文科学として扱われることが多い分野です。社会の仕組み・政治・法律・経済をはじめ、社会・教育・民俗学・国防等の諸分野にわたっています。ちなみに、経済とも密接に関わる産業の生産・流通については、５類の「技術」や６類の「産業」に分類されています。

ではここから、もう少し詳しく３類の第二次区分表（右下）を参照しながら、ここに分類される資料を紹介していきます。二次区分表まで知っていると、本を探すのがぐっと楽になりますよ。

30…社会科学。政治・経済・文化・教育など総合的に取り扱う著作が並ぶ。

31…政治。政治学や政治思想等、政治に関する著作が分類される。

32…法律。法律に関する分野が並ぶ。ただし特定主題の法律（農業法・薬事法等）の著作はそれぞれの分野に分類される。

33…経済。経済学、投資関連の分野の著作もここに分類される。会社経営といったマネジメント系の著作もこちら。貨幣や銀行に関する著作もある。

34…財政。財政学や消費税等の租税、国債等の著作が分類される。

35…統計。統計学、各種統計書、国勢調査などの著作が分類される。統計書等は弘前図書館では主に２階調査室に所蔵。

36…社会。社会学、社会保障（年金等）、労働・家庭問題、社会福祉等の著作がある。災害対策等に関する著作もここ。

37…教育。教育学や学校運営、各段階別の教

第２次区分表（ＮＤＣの左から２番目まで）

30	**社会科学**
31	政治
32	法律
33	経済
34	財政
35	統計
36	社会
37	教育
38	民俗習慣．民俗学．民族学
39	国防．軍事

育に関する著作が収められる。

38…民俗学に関する著作が収められる。年中行事（祭り等）や民間信仰、民話もここ。冠婚葬祭のマナー本もここに入るが、食事マナーについては5類。

39…国防、軍事。自衛隊、軍隊、兵法といった軍事関連の著作を分類。戦争史については、軍事的見地からの著作はここに分類されるが、一般的な戦争史は2類へ。

■日本十進分類法―4類「自然科学」

4類は、自然界で生ずる諸現象を扱う著作が分類されます。「自然科学」「医学」「薬学」に大きく分けられます。

「自然科学」には化学や物理学等が分野毎に並んでいます。その中で、特に植物学や動物学については、自然科学として取り扱っているもの（植物図鑑など）をこちらに分類します。同じ植物や動物でも、農業や畜産、ペットの飼育等の人間が関わる分野に関しては、4類ではなく6類の「農業」「園芸」「畜産業」「漁業」等に分類されています。

「医学」については、内科・外科といった疾病毎に分類されています。ただし医学といっても、家庭医学は5類に、獣医学は6類に、スポーツ医学は7類に分類されます。

「薬学」についても、前述したとおり薬事法の著作は、こちらの「薬事行政・法令」の部分に分類されます。医薬品のことだけではなく、毒薬等についてもこちらに分類されます。

ではこちらも、4類の第2次区分表を見ながら、もう少し詳しく説明していきましょう。

40…自然科学。自然科学全般の著作や科学史、研究方法等の著作が並んでいる。

41…数学。基本的な数学から確率論、解析学、幾何学等の著作が分類される。

42…物理学。力学や振動学、光学等の物理学に関する著作が分類される。

43…化学。化学の基本から元素、有機化学、実験化学等、化学に関する著作を分類。元素周期表が見たい場合はこの分野。

44…天文学、宇宙科学。恒星や惑星といった宇宙に関する著作、太陽や月が関わる暦学等の著作が分類される。星座等もここ。

45…地球科学、地学。気象、海洋、地震、地質学、古生物学等の地球に関する著作が分類される。恐竜や古生物の著作はここ。

46…生物科学、一般生物学。微生物や遺伝、自然人類学（生物としての人類を扱う）に関する著作はここに分類。ただし病原体としての微生物は49へ。

47…植物学。植物に関する著作が植物の種類ごとに並ぶ。栽培植物については6類へ。

48…動物学。動物・昆虫の生態や図鑑等についての著作が分類される。飼育・畜産等は前述の通り6類へ。

49…医学、薬学。医学・薬学関連の著作が疾病毎に並ぶ。看護学も分類。

第２次区分表（ＮＤＣの左から２番目まで）

40　**自然科学**
41　　数学
42　　物理学
43　　化学
44　　天文学．宇宙科学
45　　地球科学．地学
46　　生物科学．一般生物学
47　　植物学
48　　動物学
49　**医学．薬学**

【参考図書】

『日本十進分類法　新訂10版1　本表・補助表編』もり・きよし原編者　日本図書館協会　2014年
『ＮＤＣへの招待』蟹瀬智弘著　樹村房　2015年

図書館スタッフがおすすめする

BOOK REVIEW この本がおもしろい！

『世にもふしぎな法律図鑑』

中村真/著
日経BP日本経済新聞出版
2025年刊

自分が法律違反をすることなんて、正直に生きていればそうそうないはず…と思っていたら、思わぬところでこんなことが法律違反に?!日常には私たちが意識していない法律があふれていることを教えてくれるのが、この本です。どういう趣旨でこの法律があるのかが、シュールな絵とともに面白く解説されています。なぜ転売ヤーは野放しなのか。カッターナイフ所持は銃刀法違反になるのか。法律の疑問を、この本で解消してみましょう。

『少年とクスノキ』

東野圭吾/文
よしだるみ/絵
実業之日本社
2025年刊

戦争や病、事故により大切な人を失って将来に不安を抱える少年。これから先の未来に途方に暮れていた時、通りかかった旅人に勧められ「クスノキの女神」に会いに行く。女神に会った少年は、自分の未来を見せてくれるよう願いを言う。少年の未来の姿はどうなっているのか?そして、その未来と少年はどう向き合うのか?この本では「今をどう生きるのか」について人生のヒントのようなものを考えさせてくれる一冊です。

『いまは、ここがぼくたちの家』

バルバラ・ガヴリルク/文
マチェイ・シマノヴィチ/絵
田村和子/訳
彩流社　2024年刊

ロシアのウクライナ侵攻から4年が経ち、私たちにとって遠い国の戦争は、衝撃的な事件から日常に変化しつつあります。この本は、戦争から逃れるためにウクライナからポーランドへ避難した家族の現実を、こどもの目線から描いた児童書です。戦争の恐怖や残虐さではなく、心ならずも思い描いた未来とは全く違う人生を決断せざるを得なかった家族の不安や困難が描かれています。戦争や難民への偏見について、今一度考えてみませんか?

『パンダのおさじとふりかけパンダ』

柴田ケイコ/作
ポプラ社
2024年刊

食わず嫌いの多い女の子ぱこちゃんのもとに、小さなパンダのおさじが「ふりかけパンダ」としてやってきます。ふりかけをさっさっ、リズミカルな呪文を唱えたら、あら不思議!ごはんやおかずが可愛いパンダに変わります。嬉しくなっておいしくごはんを食べることができるようになりましたが、おさじに言われた約束を守れずひと騒動が起こります。食育と教訓的な要素もありつつ、パンダのおさじが可愛いシリーズ第2弾の絵本です。

『新・解きたくなる数学』

佐藤雅彦、大島遼、廣瀬隼也/著
岩波書店
2025年刊

教育番組「ピタゴラスイッチ」などに携わる、佐藤雅彦氏らによる数学の問題集第2弾です。

数学と聞くとつい身構えてしまいますが、題材になっているのは私たちの身の回りにあるものが殆ど。みかんや角砂糖、マンホールの穴、脱ぎ散らかした靴、カツサンド72個の領収証などなど…。ページをめくると目に飛び込んでくる大きな写真や図も、わくわくとした気持ちにさせてくれます。紙とペンを用意して、ぜひ挑戦してみてください。

『わたしを幸せにする　０（ゼロ）円生活』

田村ゆに/著
幻冬舎
2025年刊

今の時代、電気・ガス・水道代0円で生活できると思いますか?青森県南部町に0円生活を送る家族が暮らしています。お金に頼らない生活の心がまえや食生活などについて紹介しています。「幸せに生きるためにお金はいらない」と著者が言うように、心のゆとりを一番大切にして丁寧で優しい生き方が最も幸せなのかもしれません。常に工夫した生活を送る田村家と今の自分の生活や人生を比べてみてはいかがですか?

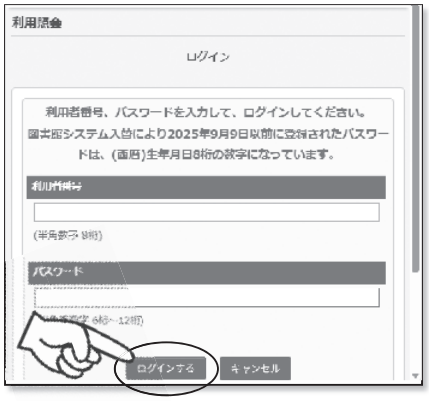
初めての方も！使ってみよう新システム ～ログイン編～

10月から、弘前市立図書館では図書館システムが変更になりました。多くの方にご利用いただけるよう、これから複数回に分けて新システムの使い方を説明していきます。今回はまず、ログイン方法について解説いたします。

ログイン方法

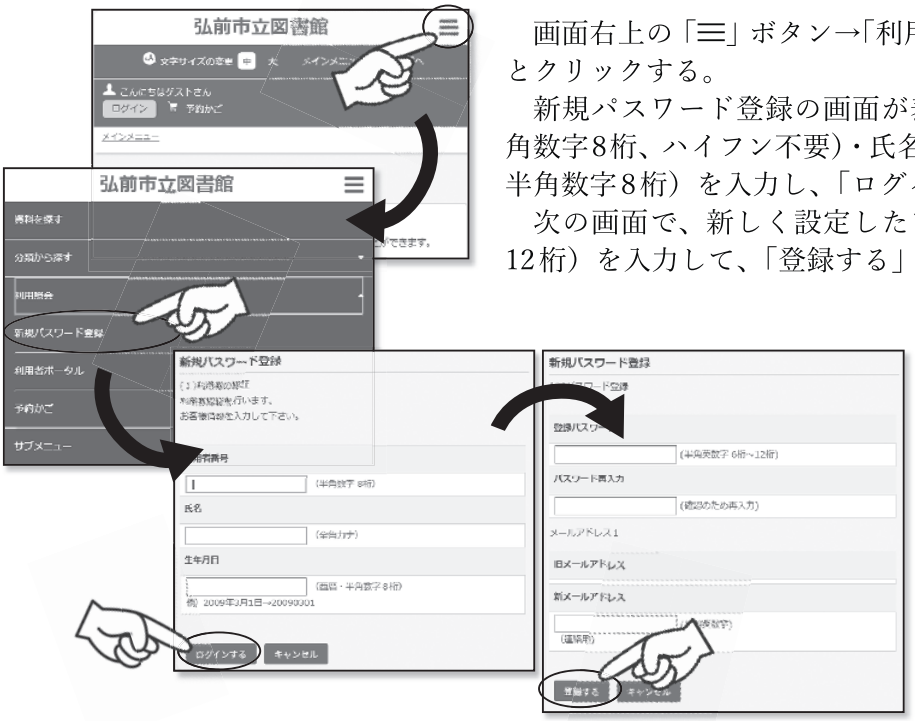
弘前市立図書館ホームページ下部の「ログインする」をクリック、または右のQRコードからアクセスしてログイン画面を表示する。
※パソコンなどの広い画面では、表示が異なる場合があります。

①2025年９月９日以前にパスワードを設定していた方



利用者番号（半角数字8桁、ハイフン不要）とパスワード（※）を入力して「ログインする」をクリックする。
※以前のパスワードはリセットされて、生年月日8桁（例：2000年10月9日の場合、「20001009」）が仮パスワードとして設定されています。
仮パスワードでログイン後、新しいパスワード（半角英数字6～12桁）に変更してください。パスワード変更は、「利用者ポータル」内の「利用者情報変更」から設定できます。

②2025年10月1日以降に新規でご利用の方、または①でログインできなかった方



画面右上の「≡」ボタン→「利用照会」→「新規パスワード登録」とクリックする。
新規パスワード登録の画面が表示されたら、利用者番号（半角数字8桁、ハイフン不要）・氏名（全角カナ）・生年月日（西暦・半角数字8桁）を入力し、「ログインする」をクリックする。
次の画面で、新しく設定したいパスワード（半角英数字6～12桁）を入力して、「登録する」をクリックする。

これ以降は、ログイン画面で利用者番号と設定したパスワードを入力することにより、ログインすることができます。

ログインできるようになれば、インターネット上から資料の予約や延長等、様々なサービスを利用できるようになります！

お知らせ・図書館イベント等の情報 3月

※都合により、変更になる場合がございます。

開催館・日時	イベント名	内容等
弘前図書館 3月14日（土） 13時～ 16時	**弘前ライブラリーシネマ**	【上映作品】『九十歳。何がめでたい』※再上映 【定員】50名（先着順） 【申込】2月6日（金）9時30分から弘前図書館カウンターまたは電話で受付 ※定員に達したため受付は終了しました。
弘前図書館 3月28日（土） 13時30分～ 15時	**弘前図書館製本講座** **「豆本を作ろう！！」**	【対象】中学生以上（※カッターを使用できる方） 【定員】20名（先着順） 【持ち物】折り紙1枚（豆本の表紙に使用） 【注意事項】老眼鏡が必要な方はお持ちください 【申込】2月22日（日）9時30分から弘前図書館カウンターまたは電話で受付 ※定員に達している場合はご了承ください。

岩木図書館・こども絵本の森　蔵書点検に伴う臨時休館のお知らせ

蔵書の点検作業のため、下記の日程で休館いたします。

・岩木図書館　3月9日（月）～3月16日（月）

・こども絵本の森　3月10日（火）～3月12日（木）

※休館中も返却ポストはご利用可能です。

※弘前図書館、相馬ライブラリーは通常通り開館しております。

図書館ボランティア紹介

閲覧室ボランティア　**Sさん**

―ボランティア活動内容について

主に返却された本を分類毎に元の書架に戻す作業をしています。「本を探し易く、また見た目も綺麗に」を心がけて整理整頓も。配架場所の案内や、検索レシートで一緒に探すお手伝いもします。

―弘前市立図書館でボランティアとしての活動経験は

やっと1年経ちました。時間があるので週に2～3回させていただいています。

―活動のおもしろさや楽しさ、やりがい

今まで全く気にしなかったジャンルを知る楽しさがあります。本探しのお手伝いをした際「ありがとうございました」と言われ、私でも少しは役に立てたんだと嬉しくなります。本や人と出会って心を、歩いて体を健康にできるお仕事です。

―おすすめの本を1冊教えてください

『52ヘルツのクジラたち』町田そのこ著

中央公論新社　2020年

虐待などで心に傷を抱える孤独な人々が、声なきSOSに気づいてくれる存在と出会い生きる力を得ていく、2021年本屋大賞に選ばれた感動作です。

―読者の方へメッセージ

図書館でまだ見ぬ世界を探検してみませんか。自分の隠された才能も発見できるかも？お手伝いさせて下さい。

弘前図書館
開館時間
平　日 9:30～19:00
土日祝 9:30～17:00
休 館 日…毎月第3木曜日
年末年始
蔵書点検期間
電　話　32－3794

岩木図書館
開館時間
平　日 9:30～19:00
土日祝 9:30～17:00
休 館 日…毎週月曜日
年末年始
蔵書点検期間
電　話　82－1651

こども絵本の森
開館時間
10:00～18:00
休 館 日…毎月第3木曜日
蔵書点検期間
電　話　35-0155

相馬ライブラリー
開館時間
9:30～17:00
休 館 日…毎週水曜日
年末年始
蔵書点検期間
電　話　84－2316

発行：指定管理者　TRC・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ共同事業体